

# 遺伝子解析から挑む、在来家畜の生産効率化

## ～開発途上国における安全かつ 栄養ある食料の安定供給を目指して～

紛争や経済危機、気候変動、肥料の価格高騰などが重なり、かつてないほどの食料危機に直面する昨今。世界人口の10人に1人が飢餓に苦しんでいるといえます。

本イベントでは、不安定な気候のために社会的・経済的発展が阻害され、栄養指標が低いという課題を抱える西アフリカ・ガーナ北部における共同研究プロジェクトを取り上げます。13年以上にわたる大型齧歯類グラスカッターの家畜化研究を通し、食料の安定供給・栄養改善に挑戦し続ける研究者2名がご登壇。研究内容はもちろんのこと、出会いのきっかけ、異なる所属の研究者同士が連携するうえでの苦労話、世界的な食料難の時代を乗り切る研究の可能性など、幅広くお話しいただきます。



**2023.**  
**10.5 木** 16:00～18:00  
(オンライン参加の方は16:00～17:30)

※後日のアーカイブ動画配信も予定

**対象** ・イノベーション創出を目指すベンチャーや研究開発に関わる方  
・環境保護と食料供給の両立、企業の社会課題解決にご関心をお持ちの方  
・動物の遺伝情報研究(特に行動や性格などの複雑な表現型、行動遺伝学)にご関心をお持ちの方

**方式** 会場・オンラインのハイブリッド開催。  
お申込時に(1)(2)いずれかをお選びください。  
(1) 会場参加 (定員15名・先着順・交流会の参加可能)  
※開催場所: 健都イノベーションパークNKビル1F  
ク・ラスターラウンジ  
〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3-17  
交通アクセス: JR京都線岸辺駅より徒歩7分  
(2) Zoomウェビナー (定員200名)  
※オンライン参加でお申込いただいた方には、お申込み後と開催前日にZoomウェビナーのURLをご送付します。

**参加費** 無料

**申込・詳細** [https://lp.krp.co.jp/tkl\\_event\\_input\\_20231005.html](https://lp.krp.co.jp/tkl_event_input_20231005.html)



### ●当日のスケジュール (予定)

〈トークセッション〉90分間  
・京都リサーチパークからのご説明 (5分)  
・プレゼンテーション (各20分)  
・パネルディスカッション&質疑応答 (45分)

以降  
オンライン配信無し、  
現地参加の方のみ  
〈交流会〉30分間  
(飲食の提供はございません)

### 登壇者

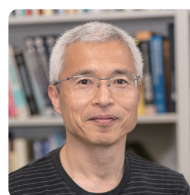


京都大学 野生動物研究センター  
分子保全研究部門 教授

村山 美穂 氏

博士(理学)。畜産技術協会附属動物遺伝研究所研究員、岐阜大学農学部助手、岐阜大学応用生物科学部准教授を経て、2008年から現職。絶滅の危機される野生動物の遺伝子を解析して、多様性、個体数増減予測、繁殖行動、年齢推定など、保全に役立つ情報を得ようとしている。

ガーナでの活動  
<http://grasscutter.sakuraweb.com/>



国立遺伝学研究所 マウス開発研究室 准教授  
総合研究大学院大学 遺伝学コース 准教授

小出 剛 氏

博士(医学)。学術振興会特別研究員(国立遺伝学研究所所属)、ケンブリッジ大学研究員などを経た後、国立遺伝学研究所 助手、助教授などを経て、2007年から現職。『個性は遺伝子で決まるのか 行動遺伝学からわかってきたこと』『行動や性格の遺伝子を探る マウス行動遺伝学入門』などの著書がある。

ホームページ<http://mgrl-lab.jp/>



### 〈京大発イノベーションを探る @健都〉とは?

イノベーションの源泉を探り、未来社会をともに思い描くシリーズです。これまでに多くのイノベーションを生み出してきた京都大学と、イノベーション創出を支える京都リサーチパーク(KRP)がコラボレーションして実施しています。イノベーションの背景にある、多様なプレイヤーの共創ストーリーをご紹介しますイベントです。

■主催: JR西日本不動産開発株式会社、京都リサーチパーク株式会社、京大オリジナル株式会社

■共催: 京都大学産官学連携本部

### お問い合わせ

京都リサーチパーク株式会社 新事業開発部  
担当: 池田 Email: [tkl@ml.krp.co.jp](mailto:tkl@ml.krp.co.jp)